



Entrepreneurs'
Organization

フォーラム退会時の対話

ベストプラクティス

フォーラムメンバーの退会

フォーラムのグループ状況は常に変化しています。長期的な関係ではありますが、時間の経過とともにメンバーの入れ替わりがあるものです。メンバーが1人なくなると、フォーラムのダイナミクスや士気に影響を与えます。退会への対処が適切になされなかったために、グループが安心して前に進めなくなるなら、フォーラムへのコミットメントや生産性が大きく低下してしまいます。特に、メンバーの退会に何かネガティブな状況が伴う場合、その影響は顕著になる可能性があります。

フォーラムは、規約を見直し、退会メンバーの補充をしたいか、また、それが必要かを、判断するといいでしょ。また、これはフォーラムメンバーの退会について共有し、そこから学ぶ良い機会でもあります。

退会の発表

- ミーティングの一部を発表に割り当ててください。メンバー1人につき、20～30分が適切です。時間制限は厳守し、それ以上に必要であれば、その後の懇親会で話すといいでしょ。残るメンバーには、生産的なフォーラムミーティングを続ける権利があります。
- 退会するメンバーは、グループ全体の前で、一人ひとりのフォーラムメンバーに向けて話しかけ、共に過ごした期間になされた具体的な貢献について、感謝の意を述べる。
 - また、以下の点をグループに伝えてください：
 - EOでの在籍期間と担当した役職についての簡単な説明
 - EOで得たものと、加入時と比べた現在の自身の姿についての思い
 - EOでの経験の主なハイライトをいくつか
 - 今後進もうとしている道と、それについての現在の状況
 - 各フォーラムメンバーへの短い言葉
- 残りのフォーラムメンバーから退会メンバーへ — 1人ずつ順番に、フォーラムで共に過ごした思い出の一場面を振り返り、特に印象に残っている貢献について感謝を伝えましょう。

退会で揉めている場合

- **対立の解消のための手法**を適用する — これは、メンバー本人が最後のミーティングに参加して退出する前に行います。
- 退会の発表を分ける — 複数のメンバーが退会する場合、ネガティブな退会を標準的な退会の発表と分けます。
- フォーラムのプロトコルの再確認 — フォーラムメンバーは、この時間は退会そのものについて話す場であり、当該メンバーに関するフォーラム内の問題を蒸し返す場ではないことに留意する必要があります。フォーラムのコーナーストーンを順守することが不可欠です。
- グループからの共同発言 — 緊張が高まり、各メンバーが退会者へ直接言葉をかけることが難しい場合、グループとしての共同の発言を行うことができます。退会メンバーが話した後、自由発言の時間を設けてください。

